

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学総合内科・総合診療学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における電子カルテ診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026 年 7 月

福島県立医科大学医学部総合内科・総合診療学講座 濱口杉大

■ 研究課題名

電子カルテデータによる後ろ向き観察研究のための臨床情報分析プラットフォームの構築

■ 研究期間

2026 年 10 月 ～ 2036 年 3 月

■ 研究の目的・意義

本研究では、福島県立医科大学附属病院および会津医療センターの電子カルテに蓄積されている診療情報を、個人情報適切に保護した上で研究に活用できる仕組みを整備します。

この仕組みにより、研究を始める前に、対象となる患者さんがどのくらいいるか、どのような情報が利用できるかを確認しやすくなります。また、研究対象となる患者さんの抽出、データの収集や解析を効率的に行えるようにします。これにより、実際の診療で得られたデータを活用した臨床研究を進め、学会発表や論文発表などを通じて、研究成果を国内外に発信することを目指します。

さらに、若手の医師や研究者が、研究テーマを考えるとところから、研究計画の作成、データ解析、成果発表までを一連の流れとして経験できる環境を整え、将来の臨床研究を担う人材の育成にも役立てます。

■ 研究対象となる方

2006 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日の間に、福島県立医科大学附属病院または会津医療センターを受診したすべての患者さんを対象とします。入院・外来のいずれも含み、年齢や性別、病気の種類は問いません。

■ 研究の方法

対象となる方の電子カルテや院内の診療情報から、年齢・性別などの基本情報、病名、入院・外来受診の状況、検査結果、処方・注射、手術・処置、治療内容、患者さんの状態や診療後の経過などの情報を収集します。

収集した情報は、氏名など個人を直接特定できる情報を削除または置き換えた上で、研究用のデータベースに登録します。このデータベースを用いて、研究対象となる患者さんの人数や利用できる情報を事前に確認し、今後の臨床研究に必要な患者さんの抽出やデータ解析を行います。

また、研究内容に応じて、診療録、看護記録、退院時の記録、画像・病理検査の報告書などの文章から、AI を用いて必要な情報を取り出し、分析しやすい形に整理してデータベースに追加する場合があります。本研究のために、新たな診察、検査、採血、治療などを行うことはありません。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026 年 10 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学 総合内科・総合診療学講座であり、研究責任者は総合内科・総合診療学講座 濱口杉大です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

収集された情報の他の機関への提供はございません。プラットフォーム構築と解析のため委託先である株式会社 4DIN（代表取締役 高橋精彦）へ USB にて研究 ID と解析に必要な情報のみを提供します。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部 総合内科・総合診療学講座 担当：濱口杉大

2026 年 7 月 24 日作成（第 1.0 版）

電話：024-547-1933 FAX：024-547-1210
e-mail：fmu-gim@fmu.ac.jp